

# 小森耳鼻咽喉科医院だより

VOL.8



ご挨拶

小森 貴



食欲の秋といわれます  
が、皆様はいかがお過ご  
しでしょうか。食欲の秋  
にちなんで、「よく噛む」  
ことの大しさについて述  
べさせていただきます。

しつかり噛めば、食べ  
たものを細かく碎み、唾液中の消化酵素を混ぜ合  
わせることが出来る。つまり、胃や腸での負担を  
軽くできる。こんなことは誰でも知っているはず  
なのになかなか実行できないのが「よく噛む」こと  
です。しかし「よく噛む」とことにもっとたくさん  
メリットがあることを知ればよく噛まずにはいら  
れなくなるはずです。

まず唾液の中の成分には癌を予防する効果もあ  
るのです。唾液に含まれるペルオキシダーゼとい  
う成分はほとんどの発癌性物質の毒性を消してく  
れる作用があることがわかっています。物質によ  
つては、唾液に30分間つけておくと毒性が10分の  
1に減るというデータもあります。

また「よく噛む」ことで、味覚が鋭くなりそ  
のために塩分摂取が抑えられることもわかつていま  
す。食べたものは唾液とよく混ぜ合わされます。  
液体に近づきます。すると舌はより強く味を感じ  
じることが出来る、つまり薄い味でもおいしいと  
感じることが出来るのです。薄味、つまり塩分摂  
取が抑えられるのです。

満腹感のためダイエット効果、便秘が治ること  
もある、生理痛が軽減されることもある、などの  
効果も知られています。

# 最新耳鼻科トピックス メニール病

なんらの誘引もなく、めまいに耳鳴、難聴などの症状が表れ、これらの症状が反復するのがメニエール病です。以前は、脳卒中によるものと考えられていたこともありました。

この病気は、難病であるということから厚生省の「特定疾患」というグループに入れられ、研究が積極的に行われてきました。その研究班が最近まとめた診断の基準によるとつぎのようなことになります。

めまいは、発作性回転性で、初期には低音性難聴となり、耳鳴、難聴を消長する、となっています。つまりめまいが突然に起きて、ぐるぐる回るようなめまいだということです。難聴は、低音域の方が聞こえにくくなる難聴だということです。そしてその難聴が消えたり長引いたりするというわけです。

メニエール病は難病にも指定されていますから、それほど多く起こる病気ではありません。患者は、男性がやや多く、30～40歳代の人が多いといわれていますが、子供にも起こることがあります。神経質な人とか自律神経が不安定な人に起こりやすい傾向もあるようです。

メニエール病の場合、専門の医療機関で治療する必要がありますが、メニエール病と紛らわしい病気がいろいろありますので、耳鼻咽喉科でしっかりと診断をつけてもらわなければなりません。メニエール病と紛らわしい疾患は、最初に示した脳卒中なども代表的なもので

す。他にもいろいろな紛らわしい病気については表に示しておきます。メニエール病だったのに、これらの病気と思つて治療を受けていたら大変なことになりますし、逆にメニエール病でなく、これらの紛らわしい疾患なのに、メニエール病と思つて治療を受けたりしても大変なわけです。

この表に示した病気の中では、一つの病気を除いてすべてが耳鼻咽喉科の病気なので、耳鼻咽喉科に行けばすむわけです。血管障害つまり脳卒中の時は、めまい発作時に神経症状がでるということです。ものが何重にも見える複視、意識障害、運動障害、知覚障害などです。このことを知つておけば、初期の対応の助けになると思われます。

## メニエール病と紛らわしい病気

1. 迷路梅毒
2. 遅発性内リンパ水腫
3. めまいを伴う突発性難聴
4. 前庭神経炎
5. 良性発作性頭位めまい症
6. 外リンパ瘻
7. 頸症候群(頭位めまい、頸椎症、外傷性)
8. 聰神経腫瘍
9. 脳血管障害



## 院内紹介<手術室>

手術室は2階にあります。約27m<sup>2</sup>の広さで、麻酔装置、電動手術台、手術用顕微鏡などを備えています。手術準備室には10m<sup>2</sup>の広さに各種の消毒設備があります。平成元年4月の開院以来、七百人近くの方々が手術をお受けになり、健康な耳や良い聞こえ、快適な鼻の機能や、声を獲得なさっています。



### ●診察科目

耳鼻咽喉科、気管食道科 手術および入院設備有り

### ●診療時間

月曜～金曜/AM 8:30～12:00 PM 1:30～5:30  
土曜/AM 8:30～12:00 PM 1:30～3:00  
日・祝祭日休診

金沢市橋場町3番9号 TEL. 0762 (21) 5027

# 小森耳鼻咽喉科医院

